

動薬協会発 67 号

平成24年3月15日

社団法人日本動物用医薬品協会
会 員 各 位

社団法人 日本動物用医薬品協会
理事長 岡本 雄平
(公印省略)

ロシア極東地方における口蹄疫の発生に伴う畜産関係者等への指導について

当協会の業務運営につきましては、日頃からご支援、ご協力を頂きお礼申し上げます。
さて、標記のことについて、農林水産省消費・安全局動物衛生課長より通知がありましたのでお知らせします。



23消安第6174号
平成24年3月9日

社団法人 日本動物用医薬品協会理事長 殿

農林水産省消費・安全局動物衛生課長

ロシア極東地方における口蹄疫の発生に伴う畜産関係者等への指導の徹底について

このことについて、別添のとおり各都道府県畜産主務部長宛て通知しましたので、御了知の上、円滑な防疫対策の実施につき御協力方お願いいたします。



写

24消安第6174号

平成24年3月9日

都道府県畜産主務部長 殿

農林水産省消費・安全局動物衛生課長

ロシア極東地方における口蹄疫の発生に伴う畜産関係者等への指導の徹底
について

口蹄疫に係る防疫対策については、先日、「口蹄疫に関する防疫対策の強化について」（平成24年3月2日付け23消安第6020号農林水産省消費・安全局長通知。以下「強化通知」という。）により、本病の発生予防措置の徹底及び監視体制の強化をお願いしているほか、これまでも、我が国の近隣諸国において本病の発生が確認される度に、畜産関係者等への注意喚起をお願いしてきたところです。

今般、ロシア当局から国際獣疫事務局（OIE）に対し、本年3月6日に口蹄疫（O型）の発生が確認された旨通報されました。別添のOIE情報によると、本事例はロシアと中国の国境付近での発生であり、分離されたウイルスは、近年、我が国で分離されたSEAトポタイプと異なるPanAsiaトポタイプに分類され、遺伝子検査の結果、昨年、中国貴州省及びカザフスタン東部で分離されたウイルスと近縁であったとのことです。

このことから、カザフスタンから中国、ロシア極東地方に至る範囲の地域で本トポタイプが拡がっていることが危惧されます。また、近隣諸国では、依然としてSEAトポタイプの発生も確認されており、本病ウイルスの我が国への侵入が懸念されます。

つきましては、本病ウイルスの農場への侵入を未然に防ぐため、強化通知の記の1から4までの事項について万全を期するとともに、近隣諸国の口蹄疫の発生状況を別添のとおり更新しましたので、強化通知の記の5に基づき、本通知の内容を確実に迅速に畜産関係者等に周知するようお願いいたします。

なお、今後も海外における口蹄疫等家畜伝染病の発生状況等の必要な情報を当省ホームページ等を通じて積極的に公表してまいりますので、御活用ください。

<農林水産省ホームページ：口蹄疫に関する情報>

URL：http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/katiku_yobo/k_fmd/index.html

【OIE情報】 ロシアにおける口蹄疫（O型）の発生について

2012年3月7日
動物衛生課

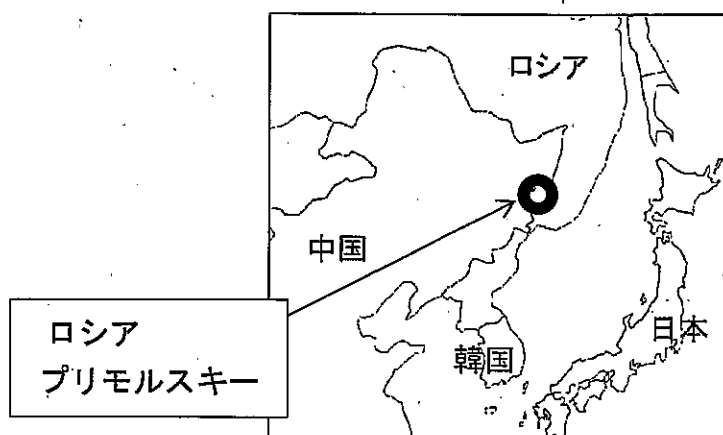
出典：OIEホームページ

http://web.oie.int/wahis/public.php?page=single_report&pop=1&reportid=11712

ロシアにおける口蹄疫（O型）の発生について、OIEへ報告がありましたのでお知らせいたします。

【概要】

- ・発生数：1件（初回報告）
- ・発生日：2012年2月26日
- ・確定日：2012年3月1日
- ・OIEへの報告日：2012年3月6日
- ・血清型：O型



【発生地】

ロシア プリモルスキー・クライ ウサチェフカ村の農場

※ウサチェフカ村はロシアと中国の国境から45km付近に位置。

プリモルスキー地区は、牛および小反芻動物（羊または山羊）に口蹄疫ワクチンを毎年接種している緩衝地帯の一部。

【発生状況】

【動物種】	【飼育頭数】	【症例数】	【死亡数】	【淘汰数】	【と畜数】
牛	240	7	1	10	0
羊または山羊	47	22	0	24	0
豚	10	0	0	0	0

【診断】

- ・遺伝子シーケンス、ELISA(サンドイッチ法)、nested RT-PCR：陽性（牛）

※系統解析の結果、本発生の分離株は血清型O型（PanAsia株）であり、2011年に中国貴州省及びカザフスタン東部で発生した口蹄疫ウイルスに遺伝的に近縁であった。

【感染源】

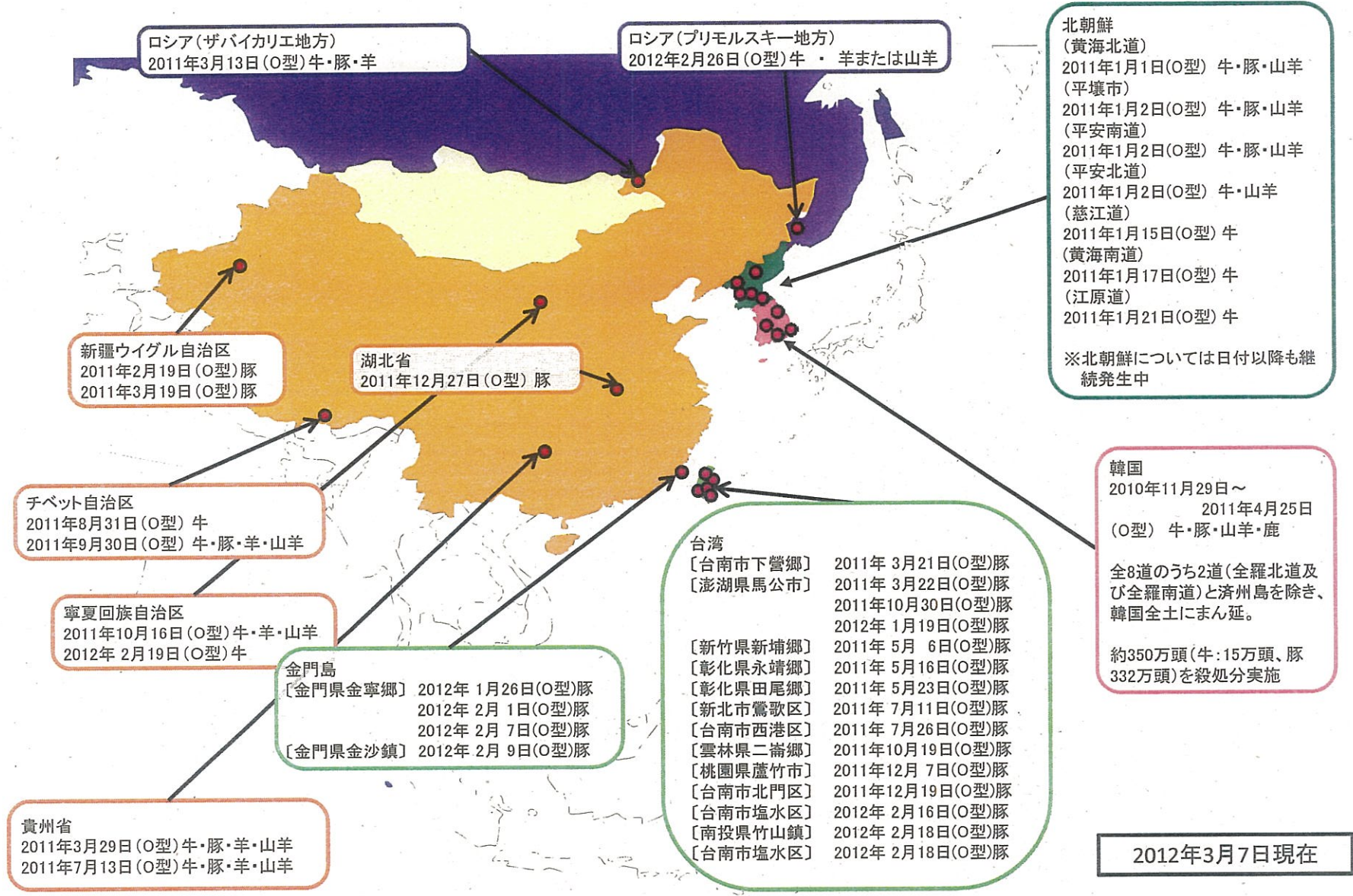
不明または調査中

【対応】

発生抑制およびまん延防止に必要な措置は実施済み。

- ・隔離、スクリーニング、施設等の消毒、患畜を治療対象としない
ワクチン接種未実施→今後、ワクチン接種実施予定

中国、香港、台湾、韓国、モンゴル、ロシアにおける口蹄疫の発生状況 (2011年1月以降の発生)

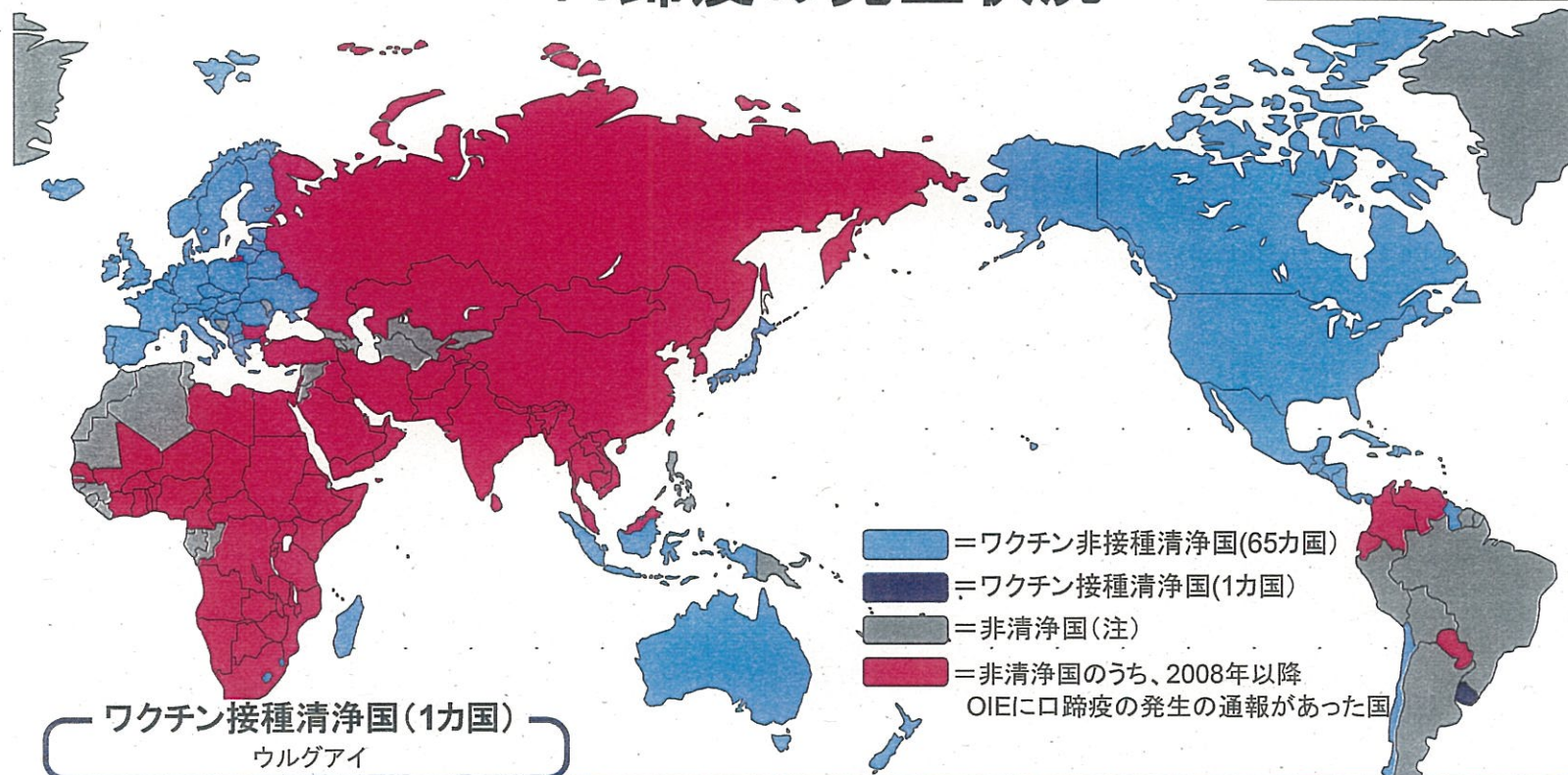


※更新点: ロシアにおける口蹄疫(O型)の発生(2012年2月26日)
北朝鮮の発生状況を行政区分毎に修正、韓国の直近の発生状況について整理

※ 出典: OIE ほか
※ 日付は発生日(各々の事例が初めて観察された日)

口蹄疫の発生状況

2011年11月25現在



ワクチン接種清浄国(1カ国)

ウルグアイ

ワクチン非接種清浄国(65カ国)

～ヨーロッパ(38カ国)～

アルバニア	チェコ	ハンガリー	オランダ	スウェーデン
オーストリア	デンマーク	アイスランド	ノルウェー	セルビア
ベラルーシ	エストニア	アイルランド	ポーランド	モンテネグロ
ベルギー	フィンランド	イタリア	ポルトガル	ボスニア・ヘルツェゴビナ
クロアチア	マケドニア	ラトビア	ルーマニア	スイス
キプロス	フランス	リトアニア	スロバキア	ウクライナ
英国	ドイツ	ルクセンブルク	スロベニア	
サンマリノ共和国	ギリシャ	マルタ	スペイン	

～アジア(4カ国)～

日本
インドネシア
シンガポール
ブルネイ

～オセアニア(4カ国)～

オーストラリア
ニューカレドニア
ニュージーランド
バヌアツ

～アフリカ(4カ国)～

スワジランド
マダガスカル
モーリシャス
レソト王国

～南北アメリカ(15カ国)～

カナダ
チリ
コスタリカ
キューバ
エルサルバドル
グアテマラ
ガイアナ
ホンジュラス
ニカラグア
パナマ
米国
ベリーズ
ドミニカ共和国
ハイチ
メキシコ

注1: 上記 非清浄国には、その一部にOIEが公式認定するワクチン非接種清浄地域/ワクチン接種清浄地域を含んでいる国を含む。

(なお、フィリピンは5つのワクチン非接種清浄地域により、アルゼンチンは、1つのワクチン非接種清浄地域と2つのワクチン接種清浄地域により、全土がカバーされている。)

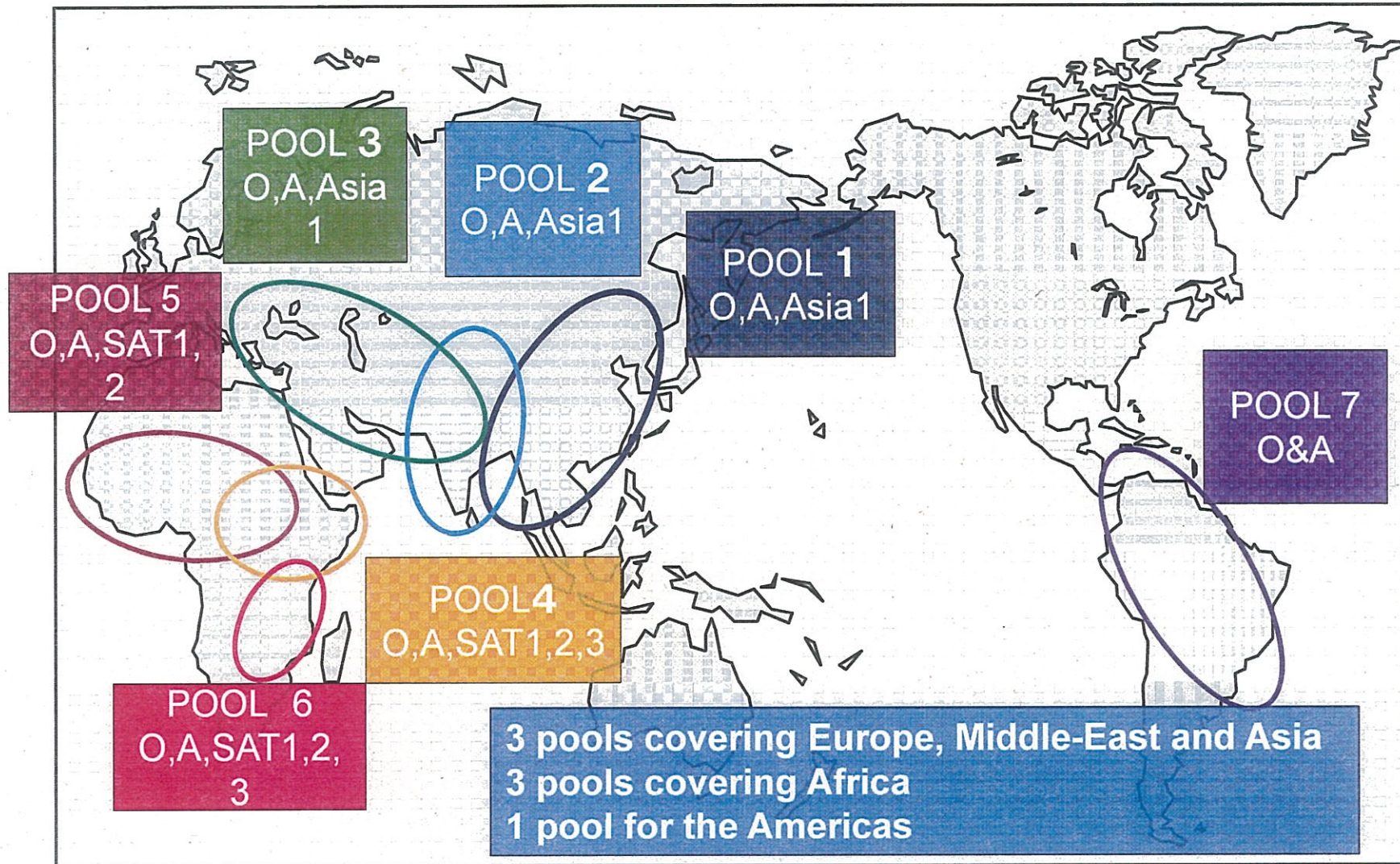
更新点: タジキスタンでの口蹄疫の発生(2011年11月25日)

※ 出典: OIE(清浄国はOIE公式認定)

Model of related FMDVs Distribution



農研機構



(OIE/FAO_WRLFMD, ; OIE/FAO Global Conf. on FMD, Paraguay, 2009)

(Hammond et al. http://web.oie.int/eng/A_FMD2009/FMD_presentation/Session%202_1/2_1_1_Hammond.pdf)

